

地球化学関係要らん

1 地質調査所報告として刊行された地球化学関係論文 (1954年以降分)

号	著者	表題	年
161	本島 公司 品田 芳二郎	山形市付近の天然ガス地化学調査報告	1954
162	Shūichi Iwao Fumio Kishimoto	Wall Rock Alteration of the Kosaka Mine, Akita Prefecture, Japan	1954
166	本島 公司 伊田 一善 牧野 登喜男 三梨 昂	静岡県庵原郡高部村附近天然ガス調査報告	1955
168	伊田 一善 本島 公司 安国 昇	宮崎県小林市付近天然ガス調査報告	1956
169	兼子 勝	本邦天然ガス鉱床の地質学的研究	1956
170	根本 忠寛 早川 正巳 高橋 清 小穴 進也	昭和新山地帯の火山地質学および地球物理地球化学的研究	1957
171	石和田 靖章 品田 芳二郎	房総半島東岸ガス田の含ヨード鹹水の産状について	1957
174	本島 公司 牧 真一 三梨 昂	静岡県焼津市附近天然ガス地化学調査報告	1957
175	Ichirō Sunagawa	Variation in Crystal Habit of Pyrite	1957
178	本島 公司 牧 真一	汽水域の研究 I. 浜名湖の地球化学的研究——特に天然ガス鉱床の成因に関連して——	1958
179	小穴 進也	汽水域の研究 II. 浜名湖底質の間隙水化学成分と有機および無機物の溶出機構について	1958
180	石和田 靖章	汽水域の研究 III. 浜名湖の現世有孔虫群集——汽水域有孔虫類の研究——	1958
183	本島 公司 服部 仁 野沢 保	天然ガス鉱床の成因的研究 本邦産花崗岩質岩石の化学成分	1959 1959
186	本島 公司 牧 真一 牧野 登喜男 柴田 賢	八橋油田鹹水の地球化学	1960
189	高橋 清 砂川 一郎 大津 秀夫	青森県尾太鉱山の硫化鉱物中の微量成分について	1961

192	中村 久由	本邦諸温泉の地質学的研究	1962
193	本島 公司 牧 真一 牧野 登喜男 伊藤 司郎 柴田 賢 河田 学夫	北海道庶路地域の炭田ガスについて	1962
195		地質調査所化学分析成果表 I. 岩石鉱物 (1954~1960)	1962
196	蔵田 延男	地質調査所化学分析成果表 II. 地下水 (1951~1961)	1962
特別号	小野 晃司	日本産火山岩の化学成分	1962
199	高橋 清	硫化鉱物の微量成分の地球化学的研究	1963
202	宮本 弘道	地質調査所化学分析成果表 III. 鉱石	1963
208	安藤 厚	硫化金属鉱床にともなうゲルマニウムの地球化学的研究	1964

2 地質調査所月報に掲載された地球化学関係研究報告(過去10年分 第6~16巻)

著者	表題	年	巻	号
1. 大気圏に関するもの				
室住 正世	高層大気圏において光分解された水量(英文)	1961	12	3
2. 岩石化学に関するもの				
広川 治	風化による火山岩の化学成分の变化	1955	6	8
安藤 厚ほか	岩石試料中のナトリウムおよびカリウムの蛍光分析(G-1・W-1試料について)	1959	10	8
高橋 清ほか	九州多良岳火山および基盤岩類の岩石学的ならびに化学的性質	1960	11	10
野沢 保ほか	鹿川花崗閃緑岩の岩石化学的性質について(英文)	1960	11	8
上野三義ほか	静岡県伊豆下田地区のカリ石英粗面岩について——特にカリ肥料原料として	1961	12	11
浜地 忠男	新潟県北蒲原郡中条町の含ウランノジュールについて	1962	13	7
倉沢 一ほか	長崎県五島列島福江島玄武岩の化学的性質	1962	13	3
倉沢 一ほか	熊本県金峯火山岩類の化学的性質	1693	14	4

猪木幸男ほか	大江山付近の後期中生代侵入岩類の化学成分	1964	15	11	本島公司ほか	長野県岡谷市天然ガス試掘井調査報告	1955	6	7
倉沢 一ほか	長崎県五島列島福江島の南東に散在する島々の玄武岩類	1964	15	12	本島公司ほか	長野県諏訪ガス田におけるコア試験	1955	6	7
倉沢 一	中国地方西部火山岩類の化学的性質(大山火山帯)	1965	16	4	本島公司	群馬県磯部町付近地化学調査報告	1957	8	1
倉沢 一ほか	九州雲仙火山岩の岩石学のおよび化学的性質について	1965	16	5	本島公司ほか	静岡県付近天然ガス地化学調査報告	1957	8	9
					牧野 登喜男	北海道苫前炭田築別炭鉱天然ガス調査報告	1957	8	12
					石和田 靖章	新潟ガス田舞瀧探掘井調査報告	1958	9	2
					ほか				
					牧野 登喜男	北海道函館市湯ノ川温泉炭酸ガス調査報告	1958	9	8
					島田忠夫ほか	北海道苫小牧市付近天然ガス予察調査報告	1958	9	11
					本島公司ほか	北海道石狩炭田夕張地区炭田ガス予察報告	1959	10	2
					石和田 靖章	千葉県横芝R-1号井の試掘結果について	1959	10	6
					石和田 靖章	千葉県飯岡R-1号天然ガス試掘井調査報告	1959	10	6
					ほか				
					本島公司ほか	炭田ガス研究調査報告—常磐炭田北部地区の天然ガスについて—	1959	10	6
					品田 芳二郎	神奈川県大船付近天然ガス調査報告	1959	10	6
					牧 真一	泥炭および泥炭地下水の有機物について—炭化水素鉱床における有機物の研究・その1	1959	10	7
					矢崎 清貫	山形県米沢市付近の天然ガスについて	1961	12	1
					柴田 賢	質量分析計による本邦天然ガスの分析	1961	12	3
					牧 真一ほか	山形ガス田の地球化学的研究—炭化水素鉱床における有機物の研究・その2	1961	12	5
					島田 忠夫	北海道源郷郡源郷試掘地について	1961	12	10
					牧 真一ほか	諏訪湖天然ガス田(湖南地区)ガス付随水中の有機物について—炭化水素鉱床における有機物の研究・その3	1962	13	4
					本島公司ほか	古期岩層のメタンガスについて	1962	13	9
					本島公司	島根県松江・出雲両市付近の天然ガスについて	1962	13	10
					佐々木実ほか	北海道釧路炭田釧路炭鉱における炭田ガスの調査研究報告	1963	14	4
					佐々木実ほか	常磐炭田磐崎鉱における炭田ガスの調査研究報告	1963	14	4
					牧 真一	新潟ガス田の有機物—炭化水素鉱床における有機物の研究 その4	1963	14	5
					米谷 宏	本邦水溶性天然ガスの微量成分	1963	14	11
					佐々木実ほか	筑豊炭田赤池炭鉱における炭田ガスの調査研究報告	1963	14	11
					狛 武ほか	北海道長万部町R-1号井 2号井の長期観測研究報告	1964	15	2
					本島公司	水溶性ガス田の地化学探鉱(英文)	1964	15	4
					佐々木実ほか	常磐炭田多賀地区における炭田ガスの調査研究報告(I)	1964	15	11
					本島公司ほか	琉球の天然ガス資源	1965	16	4
					本島公司ほか	宮城県鳴子温泉地域天然ガス	1965	16	7
					本島公司	日本におけるヘリウム資源の探査について(英文)	1965	16	7
					本島公司ほか	長野県諏訪湖北岸天然ガス調査報告	1955	6	5
<h3>3. 鉱物化学に関するもの</h3>									
砂川一郎ほか	黄鉄鉱の八面体面とAsとの関係	1955	6	1					
大津 秀夫	熱水性環境における鉄鉱物の生成に関する熱力学的研究	1960	11	9					
井上秀雄ほか	熊本県菊池町におけるペグマタイト中の放射性鉱物	1961	12	6					
<h3>4. 金属・非金属鉱床に関するもの</h3>									
関根節郎ほか	山口県玖珂地方磁硫鉄鉱鉱床化学探鉱調査報告	1955	6	7					
関根節郎ほか	北海道稲倉石鉱山マンガン鉱床化学探鉱調査報告	1955	6	11					
岸本文男ほか	新潟県大倉鉱山地質鉱床および地化学探鉱調査報告	1958	9	9					
高橋 清ほか	方鉛鉱の微量成分について—東北日本内帯および西南北海道鉱床区の方鉛鉱	1961	12	10					
東野徳夫ほか	南伊豆地方の金属鉱床に対する地化学探鉱法の研究	1961	12	4					
高橋 清ほか	山形県大泉鉱山硫化鉱物中の微量成分について	1962	13	1					
伊藤司郎ほか	宮城県細倉鉱山の硫化鉱物中の微量成分について	1962	13	9					
東野徳夫ほか	秋田県北東部銅・鉛・亜鉛鉱床地域における地化学探鉱の基礎的研究	1963	14	10					
安藤 厚ほか	長野県竜王鉱山におけるゲルマニウムの分布について	1963	14	11					
岸本文男ほか	鹿児島県大田鉱山銀鉛鉱床周辺における水銀元素の分布(その2)	1964	15	1					
東野徳夫ほか	秋田県相内—古遠野—二又 不老倉—花輪地域における沢水による地化学探査について	1965	16	6					
<h3>5. 石炭・石油に関するもの</h3>									
本島公司ほか	新潟油田の地化学的予察報告	1955	6	2					
本島公司ほか	秋田県黒川油田地化学調査報告	1955	6	9					
室住 正世	宇部炭鉱坑内水水理の地球化学的研究	1962	13	4					
竹田栄蔵ほか	新潟県三川および赤谷地域の夾炭層中のウラニウムについて(英文)	1965	16	9					
竹田栄蔵ほか	最上炭田における炭層中のゲルマニウムについて	1965	16	12					
<h3>6. 天然ガスに関するもの</h3>									

佐々木実ほか	常磐炭田石城北部地区に於ける炭田ガス調査研究報告	1965	16	8	4 報			
佐々木実ほか	常磐炭田多賀地区における炭田ガスの調査研究報告(Ⅱ)	1965	16	10	蔵田延男ほか 村下敏夫ほか	富山湾岸工業用水源地域調査報告 濃尾平野工業用水源地域調査報告一主として東部および南部一東海地域調査 第5報	1955	6 5 1955 6 7
7. 温泉・地熱に関するもの								
中村久由ほか	秋田県秋の宮・皆瀬温泉調査報告	1955	6	11	尾崎次男ほか	西遠地域工業用水源地域調査報告 補足一東海地域調査 第6報	1955	6 11
中村久由ほか	群馬県万座温泉調査報告一特に変質帯と噴気・温泉との関係2一	1957	8	1	森 和雄ほか	矢作川水系工業用水源地域概査報告 東海地域調査 第7報	1955	6 12
河野義礼ほか	秋田県玉川温泉地質調査および放射能探査報告	1957	8	7	蔵田延男ほか	静岡県岳南地域工業用水源地域調査報告一東海地域調査 第8報	1956	7 6
中村久由ほか	紀伊半島南部地方の温泉群について	1958	9	5	村下敏夫ほか	愛媛県隠灘沿岸工業用水源調査報告 徳島県吉野川および那賀川水系工業用水源地域調査報告	1956	7 8 1956 7 9
中村久由ほか	本邦高鹹水の温泉地質学的意義	1958	9	6	工業用水調査グループ	石狩平野篠津泥炭地の地表下堆積状態と泥炭地地下水の水質一泥炭地開発基礎調査	1956	7 9
中村久由ほか	宮城県鳴子・川渡・中山平温泉について	1959	10	3	尾原 信彦			
中村久由ほか	青森県大鰐・碓ヶ関温泉について	1959	10	4	蔵田延男ほか	静岡県安倍川水系工業用水源地域調査報告一東海地域調査 第9報	1956	7 12
安 藤 武	島根県三瓶火山地域温泉および地下水調査報告	1959	10	9	比留川貴ほか	静岡県岳南地域工業用水源調査報告一東海地域調査 第10報	1957	8 4
中村久由ほか	岩手県滝ノ上地熱地帯の温泉地質学的研究	1960	11	2	蔵田延男ほか	尼崎市工業用水源小規模地域調査報告一淀川水系地域調査 第1報	1957	8 6
中村久由ほか	秋田県先達川流域の温泉地質学的研究	1960	11	2	工業用水調査グループ	三重県四日市市工業用深井戸水源調査報告	1957	8 8
中村久由ほか	岩手県松川地熱地帯の温泉地質学的研究	1961	12	2	"	東京都江東および都北工業用水源地域調査報告一関東西部地域調査第1報	1957	8 10
中村久由ほか	兵庫県有馬温泉の温泉水とその熱水活動(英文)	1961	12	7	"	川崎・横浜両市工業用水源地域調査報告一関東西部地域調査第2報	1957	8 11
室住 正世	登別火山活動により放出される化合物中に観察された熱水分化(英文)	1961	12	8	"	大阪市工業用地下水源調査報告一淀川水系地域調査第2報	1958	9 4
中村久由ほか	福島県五疊敷温泉について	1962	13	4	"	名古屋市南部工業用深井戸群水理地質調査報告	1958	9 5
8. 地質年代決定に関するもの								
Miller, J.A. ほか	山口県小島地域の領家花崗岩の K-Ar 年代(英文)	1961	12	8	蔵田延男ほか	荒川および江戸川下流工業用水源地域調査報告一関東西部地域調査第5報	1958	9 6
柴田 賢ほか	K-Ar 法によって測定された伊奈川花崗岩および苗木花崗岩の絶対年代	1962	13	4	蔵田延男ほか	東京都城南工業用水源小規模地域調査報告一関東西部地域調査第6報	1958	9 8
Miller, J.A. ほか	九州外帯の花崗岩質岩石の K-Ar 年代(英文)	1962	13	8	蔵田延男ほか	中利根工業用水源地域調査報告一関東西部地域調査第8報	1958	9 12
柴田 賢ほか	北上山地の花崗岩質岩石の K-Ar 年代(英文)	1962	13	8	村下敏夫ほか	大阪府下工業用水源地域調査報告一淀川水系地域調査第4報	1958	9 12
柴田 賢ほか	足尾山塊沢入花崗閃緑岩の K-Ar 年代(英文)	1963	14	1	木野義人ほか	荒川水系流域(埼玉県および一部東京都)工業用水源地域調査報告一関東西部地域調査報告第9報	1959	10 5
柴田 賢ほか	肥後変成岩の K-Ar 年代(英文)	1965	16	5	尾崎次男ほか	和歌山市工業用水源小規模地域調査報告	1959	10 5
柴田 賢ほか	人形峠付近の花崗岩類の K-Ar 年代(英文)	1965	16	8	蔵田延男ほか	金沢市工業用地下水小規模地域調査報告	1959	10 5
柴田 賢ほか	北九州の花崗岩類の K-Ar 年代(英文)	1965	16	8	尾崎次男ほか	渡良瀬川流域工業用水源調査報告一関東西部地域調査第10報	1959	10 8
9. 地下水に関するもの								
蔵田 延男	愛媛県重信川水系地下水地域調査報告	1955	6	3	蔵田延男ほか	滋賀県湖東および湖南地域工業用水源調査報告一淀川水系地域調査第5報	1959	10 10
蔵田延男ほか	兵庫県東播地域加古川下流平野部工業用水源調査報告	1955	6	3	蔵田延男ほか	栃木県鬼怒川右岸工業用水源地域調査報告一関東東部地域調査第1報	1959	10 10
森 和雄ほか	磐田市およびその周辺地区工業用水源地点調査報告一東海地域調査第	1955	6	4	安藤 武ほか	静岡県安倍川水系表流水質調査報	1959	10 5

告—東海地域調査第11報				
木野義人ほか	利根川中流域および江戸川流域工業用水源地域調査報告—関東東部地域調査第2報	1960	11	2
本間一郎ほか	広島県太田川水系工業用水源地域調査報告	1960	11	2
小西 泰次郎 ほか	京都市工業用地下水調査報告—淀川水系地域調査第6報	1960	11	2
小西 泰次郎 ほか	茨城県工業用水源地域調査報告—関東東部地域調査第3報	1960	11	7
高橋 稠ほか	神奈川県湘南工業地帯の地下水	1961	12	7
尾崎次男ほか	木津川下流域工業用水源調査報告—淀川水系地域調査第6報	1961	12	7
村下敏夫ほか	筑後川下流平野の地下水	1961	12	9
村下敏夫ほか	香川県の工業用水源について	1961	12	11
小西 泰次郎 ほか	石狩低地帯北東部・砂川低地帯東部工業用水源地域調査報告	1962	13	2
小西 泰次郎 ほか	北上川中流右岸一関・水沢地区工業用水源調査報告	1962	13	2
岸 和男ほか	静岡県大井川扇状地工業用水源地域調査報告	1962	13	2
村下敏夫ほか	浜松市およびその周辺の被圧地下水	1962	13	2
小西 泰次郎	仙台・塩釜地区工業用水源調査報告	1962	13	5
森 和雄ほか	宮城県大崎平野工業用水源調査報告	1962	13	5
森 和雄ほか	山形県庄内平野の工業用水源調査報告	1962	13	10
高橋 稠ほか	山梨県甲府盆地の地下水	1963	14	6
村下敏夫ほか	徳島県吉野川下流平野の地質と地下水	1963	14	7
尾崎次男ほか	熊本平野および周辺地域の工業用水源—工業用水源地域調査研究—	1964	15	3
森 和雄ほか	青森県八戸および上北・下北一円の地下水について	1964	15	5
岸 和男ほか	由良川および円山川水系産業用水資源について	1964	15	6
高橋 稠ほか	大分・福岡県周防灘南岸地域における工業用地下水源	1964	15	11
尾崎次男ほか	豊平川扇状地および寒寒川扇状地の地下水	1965	16	1

3 参考図書

◎ 一般教養書

地球化学全般にわたる教養書はまだ適当なものが出版されていないので 地学全体にわたっての教養書をあげておきます。この中の地球化学に關した章を参考にして頂きたいと思ひます。

これが宇宙だ!	吉田昭 作	岩崎敏二 画	童心社
宇宙と星	1656	畑中武夫	岩波新書
地球の歴史	1957	井尻正二 湊正雄	岩波新書
地球の誕生		関口直甫	恒星社
地球の科学	1964	竹内均 上田誠也	NHKブック
日本列島	1958	湊正雄 井尻正二	岩波新書
日本の自然	1959	中野尊正 小林国夫	岩波新書
石の思い出 (科学の仲間 11)	1956		
		フェルスマン 堀秀道訳	理論社
原色鉱物岩石図鑑	1956	柴田秀賢 須藤俊男	北隆館
ダイヤモンドの話	1959	砂川一郎	岩波新書
海底の世界	1965	星野通平	東海大学出版会
生物から岩石ができる話		G・ドフランドル クセジュ	
		菅原健 田中元治 訳	白水社
日本の地下水 (地下の科学 I)		蔵田延男	実業公報社
日本の温泉 (地下の科学 V)	1959	中村久由	

◎ 専門書

地球化学概説	1953	岩崎岩次	大日本図書	絶版
地球化学	1954	三宅泰雄	朝倉書店	絶版
地球化学概論	1954	B. メースン	半谷高久訳	
			みすず書房	絶版
地球化学入門	1964	菅原健	半谷高久	丸善
火山の化学	1948	岩崎岩次	河出書房	絶版
火山及び火山岩	1955	久野久	岩波全書	
鉱物化学 I	1954	須藤俊男	共立全書	
〃 II	1959	〃	〃	
天然ガス	1958	金原均二	本島公司	石和田靖章
			朝倉書店	絶版

◎ 外国語に強い方に

Data of Geochemistry	1908	F.W. Clarke	
		U.S. Geological Survey Bulletin No. 330	
	1963	Revised 6th Ed.	
		U.S. Geological Survey Prof. Paper No. 440	
Geochemistry	1949	K. Rankama T.G. Sahama	
		Univ. of Chicago Press.	
Principles of Geochemistry	1952	B. Mason	
		John Willey N.Y.	
Геохимия	1950	A.A. Сауков	Москва
→Geochemie	1953	R. Sallum T. von Schenk	
		Übersetzung, Berlin	
Geochemistry	1954	V.M. Goldschmidt Edt. A. Muir	Clarendon Press
Isotope Geology	1954	K. Rankama	
			Pergamon Press, London
Nuclear Geology	1954	Edt. H. Faul	
			John Willey, N.Y., London

◎ 地質調査所出版物入手の手引き

上の二つの表にあげた地質調査所報告・地質調査所月報の頒布は東京地学協会で行っています。

今後の発行のものを入手希望の方はもちろん 一部のものについてはバックナンバーもあると思ひますので 東京地学協会に問い合わせ下さい。

東京都千代田区二番町12 電(261)0809
東京地学協会

頒 価 は 月 報 一部 350円 送料50円
年間 4,900円 (送料共)
報 告 一部毎に違いますのでナンバー指定の上
問い合わせ下さい
なお地学雑誌には 報告の在庫リストが毎月掲載されています

Geochemistry for Everyone 1948 A. Fersman
(Russian Edition)
1958 D.A. Myshne translated
Foreign Languages Publishing House, Moscow
Researches in Geochemistry 1959
Edt. P.H. Abelson John Willey, N.Y.
A.E. Ферсман Избранные Труды I~V
1952~1959 Академии Наук С.С.С.Р. Москва
(А.Е. Фелсман論文選集 ソビエト科学アカデミー)
Methods in Geochemistry 1960 Edt. A.A. Smales
L.R. Wager Interscience Publishers Inc., N.Y., London
The Abundance of the Elements 1961 L.H. Aller
Interscience Publishers Inc. N.Y.
Abundance of Chemical Elements 1961
V.V. Cherdyntsev translated by W. Nichiporuk
Chicago Univ. Press Meteorites 1962 B. Mason
John Willey, N.Y., London
Progress in Isotope Geology 1963 K. Rankama
Interscience Publishers Inc., N.Y.
Geochemistry of Solids 1964 W.S. Fyfe
McGraw-Hill
Elements of Geochemistry 1965 Y. Miyake
Maruzen Co., Ltd. Tokyo

4 日本の地球化学関係研究機関

次の表に日本の地球化学関係研究機関のおもなものをあげて見ます。表にあげたほかに 各大学の地学教室・化学教室などで地球化学の研究が行なわれています。とくに 各鉱山会社の研究所・鉱業所など 活発に研究を進めている所が数多くありますが 地質ニュースの読者が 何かの形で利用できる機関という意味で 会社関係のもの(特殊法人は例外として掲載します)は割愛します。

研究分野欄の記号の説明

- 気—大気圏・放射性降下物
- 海—海洋・海底堆積物
- 水—湖沼・河川・地下水・温泉
- 生—生物地球化学・有機地球化学
- 堆—堆積岩・続成作用・風化
- 燃—石油・石炭・天然ガス
- 岩—火成岩・変成岩・火山
- 鉱—鉱物化学・鉱物合成
- 金—金属および非金属鉱床・鉱石・化学探鉱
- 応—地すべり・土木工学的分野
- 同—安定同位元素
- 放—天然における放射性同位元素
- 年—化学的方法による地質年代の測定
- 宇—宇宙化学
- 論—総括的問題・理論的考察

研究機関	おもな研究分野	その他
1. 北海道 北海道大学理学部地質学鉱物学教室 〃 工学部応用化学教室	岩 鉱 水	年

〃 〃 衛生工学教室	水	岩
〃 水産学部水産製造学教室		宇
〃 教養部地学教室	鉱	論
北海道学芸大学札幌分校	水	堆 岩
山蘭工業大学工学部工業化学教室	岩 堆	
〃 〃 鉱山工学教室	岩	
北海道立地下資源調査所		
北海道開発局土木試験所	鉱 応	
2. 東北地方		
弘前大学教育学部地学研究室	岩	堆
岩手大学学芸学部化学教室	水	岩
東北大学理学部岩石鉱物鉱床学教室	岩 年	鉱 金 燃
〃 農学部		堆
〃 教養部地学教室		堆
秋田大学鉱山学部地下資源開発研究施設	金	水
〃 学芸学部地学教室	金	水
山形大学文学部化学教室	水 堆	岩
〃 〃 地学教室		
〃 教育学部	水	
福島大学学芸学部		岩 鉱
3. 関東地方		
茨城大学教育学部		水
群馬大学工学部工業分析化学教室	水 鉱	堆 海 生 論
〃 学芸学部地学教室	鉱	
埼玉大学文理学部地学教室	岩 鉱	
千葉大学文理学部地学教室		堆 岩
千葉工業大学工学部		海 生 水 金
横浜国立大学学芸学部化学教室		生 海 水
〃 〃 地学教室		堆
日本原子力研究所東海研究所	放	岩 宇
原子燃料公社東海製錬所		
〃 原子燃料試験所		鉱
4. 東京および周辺		
東京大学理学部地質学教室	岩 堆 鉱	金 年 論
〃 〃 化学教室	鉱 宇	生 金 年 論
〃 〃 鉱物学教室	鉱	
〃 工学部鉱山学教室		金
〃 教養部地学教室	鉱 放	水 堆 金 論
〃 〃 化学教室		海 岩 宇
〃 地震研究所	岩	論
〃 地震観測所	論	
〃 原子核研究所		同 放 年 論
〃 物性研究所	宇	同
〃 生産技術研究所		鉱
〃 海洋研究所	海 同	
東京農工大学工学部		鉱 水 同
東京教育大学理学部化学教室	海 気 岩 同	水
〃 〃 地質学鉱物学教室	水 水	年
東京工科大学理工学部化学教室	岩 水 堆	燃 鉱 放 論
〃 〃 原子炉研究施設		同
東京水産大学水産学部	海	

東京都立大学理学部化学教室

日本大学第二工学部

東海大学工学部

早稲田大学第二理工学部

学習院大学理学部化学教室

東邦大学理学部分析化学教室

東洋大学文学部

立正大学文学部

上智大学理工学部化学教室

国立科学博物館

国立公衆衛生院

国立予防衛生研究所

科学技術庁放射線医学総合研究所

〃 防災科学技術センター

気象庁気象研究所

工業技術院資源技術研究所

建設省土木研究所

農林省農業技術研究所

〃 東京農地事務局

東京都立アイソトープ総合研究所

〃 土木技術試験所

日本原子力研究所アイソトープ研修所

原子燃料公社

理化学研究所

相模中央研究所

資源科学研究所

資源総合開発研究所

深田地質研究所

分析化学研究所

中央温泉研究所

石炭総合研究所

5. 中部地方

新潟大学理学部地質学教室

〃 〃 化学教室

〃 教育学部

富山大学理学部地質学教室

金沢大学理学部化学教室

〃 〃 地質学教室

福井大学学芸学部

山梨大学学芸学部化学教室

信州大学文理学部

静岡大学文理学部放射化学研究施設

〃 農学部農林地質学研究室

名古屋大学理学部地球科学教室

〃 〃 化学教室

〃 〃 水質科学研究施設

〃 工学部応用化学教室

名古屋工業大学工学部

〃 〃 窯業工学教室

工業技術院名古屋工業技術試験所

愛知用水公団

農林省名古屋農地事務局

金岩水同

年

水

気海

水応

放同

水

水燃

岩鉍
気放

岩
放海

放

岩堆同燃
水海宇
鉍生水海

鉍放

鉍

堆海生氣

燃鉍

金

岩金

鉍

気放論

堆水

鉍

岩

鉍水

鉍

海気生論

気

気

応金

放年

岩鉍

放水

水

水岩応

海水

放
金字論

水

鉍

燃

岩

鉍

応

堆

水生

岩

鉍

水

水

岩

岩

論鉍水

海宇

堆論気

岩水

鉍

応

水

6. 近畿地方

三重大学学芸学部化学教室

京都大学理学部化学教室

〃 〃 地質学鉍物学教室

〃 〃 大津臨湖実験所

京都学芸大学学芸学部化学教室

〃 〃 地学教室

大阪大学工学部原子工学教室

〃 〃 教養部地学教室

〃 〃 産業科学研究所

大阪府立大学教養部

大阪市立大学理学部地学教室

滋賀農業大学

姫路工業大学工学部地学研究室

兵庫県工業奨励館

7. 中国・四国地方

島根大学文理学部地質学教室

島根県工業試験所

岡山大学理学部化学教室

〃 〃 温泉研究所

〃 〃 農業生物研究所

広島大学理学部地学教室

山口大学文理学部地学教室

〃 工学部採鉱学教室

高知大学文理学部理学教室

〃 教育学部

愛媛大学教育学部

8. 九州地方

福岡学芸大学学芸学部

九州大学理学部地質学鉍物学教室

〃 〃 化学教室

〃 〃 温泉治療学研究所

九州工業大学工学部鉍山工学教室

西南学院大学文学部地学教室

熊本大学理学部地学教室

〃 〃 化学教室

〃 〃 工学部工業化学教室

農林省熊本農地事務局

大分大学学芸学部

鹿児島大学文理学部化学教室

〃 〃 地学教室

琉球大学文理学部

堆
海水生
岩放

鉍
鉍
鉍
放同
鉍

岩

金論水
水
岩金
岩

海水
岩
堆
水

岩
岩

水岩堆
岩

堆

堆
鉍年
年
海生
水
水
水生
岩水論
鉍
水
鉍

岩
生
鉍同放宇

鉍水
堆

鉍
生
海
岩

堆岩鉍
鉍水
岩鉍気
岩
鉍
年

堆岩
放

鉍
水
燃

燃

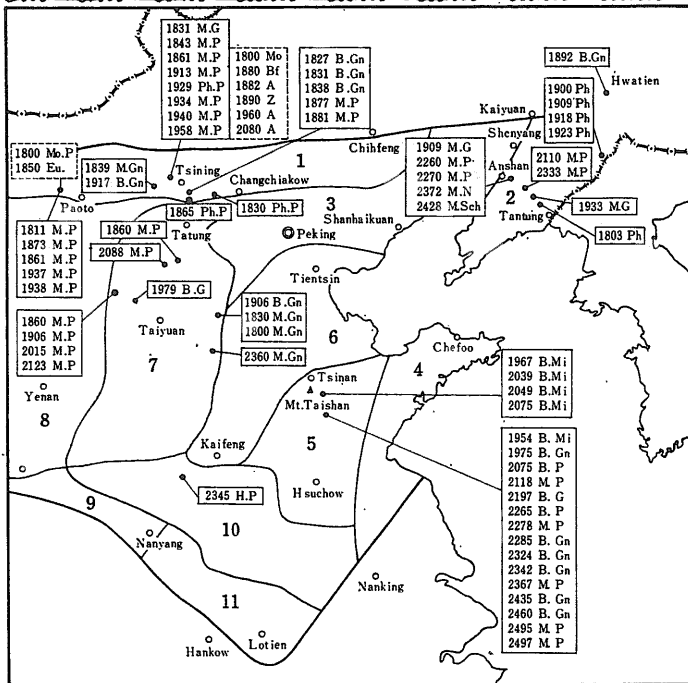
注：ここにあげた機関は 過去10年間に地球化学討論会・日本化学会年会・日本地質学会・岩石鉍物鉍床学会での口頭発表の行なわれた研究機関とその研究分野を中心に 地質学雑誌・岩石鉍物鉍床学雑誌・鉍物学雑誌に掲載された論文を参考にしました。

地球化学関連学会・協会

学会・協会名	発行機関紙誌
日本地球化学会	日本地球化学会ニュース(4) 論文集発行準備中
日本地質学会	地質学雑誌(月)
応用地質学会	応用地質(4)
質量分析学会	質量分析(4)
石油技術協会	石油技術協会誌(月)
石膏石灰学会	石膏と石灰(6)
第四紀学会	第四紀研究(4)
地学団体研究会	地球科学(6)
東京地学協会	地学雑誌(月)
日本温泉科学学会	温泉科学(4)
日本海洋学会	日本海洋学会誌(4)
日本化学会	化学と工業(月) 日本化学雑誌 (月) 工業化学雑誌(月) Bulletin of Chemical Society of Japan(月)
日本火山学会	火山(3)
日本岩石鉱物鉱床学会	岩石鉱物鉱床学雑誌(6)
日本気象学会	気象集誌(6) 天気(月)

日本原子力学会	日本原子力学会誌(月)
日本工業用水協会	工業用水(月)
日本考古学会	考古学雑誌(4)
日本鉱業会	日本鉱業会誌(月)
日本鉱業協会	鉱山(月)
日本鉱山地質学会	鉱山地質(4)
日本鉱物学会	鉱物学雑誌(3) Mineralogical Journal(不)
日本鉱物趣味の会	地学研究(月)
日本古生物学会	Journal of Palaeontology N.S.(月)
日本地理学会	地理学評論(月)
日本地震学会	地震(4)
日本水産学会	日本水産学会誌
日本石炭協会	石炭時報(月) 労働時報(週)
日本分析化学会	分析化学(月)
日本陸水学会	陸水学雑誌(不)
粘土学会	粘土科学(4) Clay Science(4)
物理探鉱技術協会	物理探鉱(4)
窯業協会	窯業協会誌(月)

カッコ内の数字は年間発行回数 (月) (週) (不) はそれぞれ月刊・週刊・不定期を示す



中国東北部の地質年代分布 (Li, 1965)

Geological regions

- 1 = Inner Mongolian Axis, 2 = Liaotung Anteklise,
- 3 = Yenshan Parageosyncline, 4 = East-Shantung Shield,
- 5 = West-Shantung Anteklise, 6 = Great North China Sink,
- 7 = Shansi Anteklise, 8 = Ordos Syneklise,
- 9 = Tsinling Axis, 10 = Hwaiyang Shield,
- 11 = Yühai Parageosyncline.

1800 K-Ar Ages

1800 U-Pb Ages

M = Muscovite B = Biotite Ph = Phlogopite Mo = Monazite A = Allanite Z = Zircon
P = Pegmatite G = Granite Mi = Migmatite Gn = Gneiss Sch = Schist Bf = Betafite Eu = Euxenite

[21頁からのつづき]

- 5) Catanzaro & Kulp(1964), Geochim. Cosmochim. Acta, 28, 87.
- 6) Armstrong (1963), Geol. Soc. Am. Bull., 74, 1189.
- 7) Wilson et al. (1961), Ann. N. Y. Acad. Sci., 91, A. 2, 514.
- 8) Allsopp et al. (1962), Jour. Geophys. Res., 67, 5307.
- 9) Allsopp (1961), Jour. Geophys. Res., 66, 1508.
- 10) Nioclaysen et al (1962), Geochim. Cosmochim. Acta, 26, 15.
- 11) Holmes (1954), Nature 173, 612.
- 12) Aldrich et al. (1958), Trans. Am. Geophys. Union, 39, 1124.
- 13) Kulp & Poldervaart (1965), personal comm.
- 14) Holmes & Cahen (1957), Acad. Roy. Soc. Coloniales, Mem Collection in octavo, f. 1, t. 5, 169.
- 15) Polkanov & Gerling (1960), Trans. Lab. Precam. Geol., Acad. Sci. USSR, No. 9, 7.
- 16) Zykov et. al. (1964), Geokhimiya, No. 4, 307.
- 17) Vinogradov Tugarinov & (1961), Ann. N. Y. Acad. Sci, 91, A. 2, 500.
- 18) Wetherill et al. (1962), Jour. Geol., 70, 74.
- 19) Giletti et al. (1961), Ann. N.Y. Acad. Sci., 91, A. 2, 464.
- 20) Donn et al (1965,) Geol. Soc. Am. Bull., 76, 287.
- 21) Li, (1965) Scientia Sinia, 14, 1663
- 22) Aswathanarayana, (1964) Rep. Int. Geol. Cong. India.